

つなぐ

八代市地域学校協働本部（生涯学習課内）
令和3年11月30日(火)発行 ☎0965-30-1110

令和3年度熊本県「地域の人づくり講座」(八代教室) 第2回を開催しました。



11月11日(木)午前10時から、八代市公民館において地域コーディネーター、地域婦人会、社会教育委員に参加いただき、県及び八代市教育委員会主催の「地域の人づくり講座」を開催しました。

今回は玉名市立玉陵中学校の丸塚慎一郎校長を講師に招き、「子どもたちは地域の宝～子どもたちの瞳が輝くために～」と題して、玉陵小中学校の学校運営協議会や地域学校協働活動の事例を通して、学校現場の状況や地域との関係に対して校長先生の生の声を聞かせてもらいました。そこでの学びを3点紹介します。

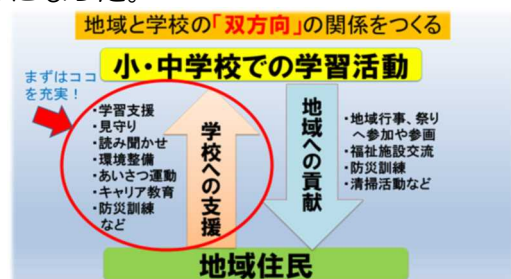
○環境が人をつくる…美しく整備された環境のもと、地域住民から毎日声をかけてもらうことで、子ども達は安心して生活でき、落ち着いた学校生活を送ることができている。結果として、教職員の負担軽減がなされるようになり、働き方改革につながった。

○地域が一つに…学校支援をはじめとした地域学校協働活動の取組が、統合後の旧6小中学校区をつなぐ取組に変化している。

学校運営協議会委員や地域学校協働活動推進員が学校で熟議を

重ねながら、「地域どうしをつなぐ」役割を担うようになった。

○地域と学校の「双方向」の深まり…各教科、学校行事での支援が充実しており、地域住民の教育力が、生きがいや自己実現の場になっている。一方、児童・生徒は地域住民から「してもらう」だけでなく、流鏝馬や神楽といった地域の祭り、敬老会の手伝い、金栗四三子どもガイド、新玉名駅の寄せ植え設置などのボランティア活動に参加・参画する人数が年々増加し、積極的に貢献しようとする態度が見られるようになってきている。



《地域貢献への仕掛け：新玉名駅の寄せ植え設置》

学校だけでなく地域にも花があったらいいな～

仕掛けは大人、活動の主体は子供！

土づくり、
プランター、
準備、連絡調整等



活動の主体
大人

寄せ植え
子ども

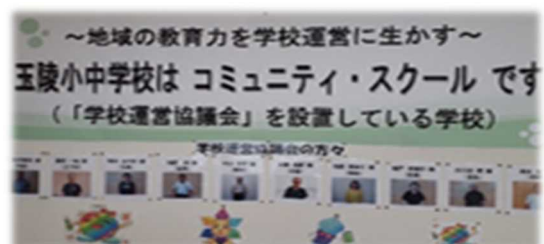
育てる
子ども

運搬
子ども

贈呈式
子ども

手入れ
子ども

ところで、事前に玉陵小中学校を訪問させていただきましたが、玄関を入るとすぐの壁面に地域コーディネーターをはじめ学校運営協議会員の顔写真入りの紹介と楽しそうな活動の様子を写した写真が心に残りました。児童・生徒や来校された地域の方々がこの掲示を見て微笑む様子が目に浮かびます。



◆◇地域学校協働活動中間報告！◇◆

2学期もあと残すところ1か月となりました。今年度もコロナ禍において、いろいろと制約がある中でスタートした地域学校協働活動ですが、「様々な学校協力活動」「放課後子ども教室」「地域未来塾」それぞれの事業が各学校、関係者の努力とアイデアで少しずつではありますが確実に実践していただけてきました。現在は県の感染リスクレベルもレベル2に引き下げられ、少しコロナも落ち着きが見られる中、いろんな活動報告が地域コーディネーターからたくさん寄せられるようになりました。

参考までに、これまでの各学校の11月までの活動例を紹介します。

〈小学校活動例〉

放課後子ども教室、まち探検補助、交通安全教室補助、田植え・稲刈り補助、からいも苗植え・収穫補助、ミシンボランティア、クラブ活動支援、学校除菌作業補助、学校行事写真撮影補助、地域探検活動見守り、避難訓練下校見守り、放課後学習会、別室登校児童の活動支援、習字指導補助、校内の樹木剪定・伐採補助、等



《郡築小 まち探検補助》



《泉小 放課後子ども教室》



《宮地小 ミシン授業補助》



《文政小 ミシン授業補助》



《松高小 妙見祭花奴体験》



《有佐小 有佐駅清掃活動》



《泉八小 樺木神楽》



《泉小 芋の苗植え体験》



《昭和小 太鼓体験》



《二見中 地域未来塾》



《日奈久中 サマースクール》



《二中 認知症サポーター養成講座》



《東陽中 家庭科授業補助》



《八中 美術授業支援》



《八中 芋掘り体験支援》

〈中学校、支援学校活動例〉

地域未来塾、地域学習フィールドワーク支援、体育大会運営補助、家庭科支援(着物着付)、家庭科支援(裁縫)、技術科木材加工支援、美術授業支援、職場体験場所の発掘・連絡調整、職業講話講師依頼、認知症サポーター養成講座支援、引き渡し訓練支援、読み聞かせ、不登校生(別室)支援 等